

<石垣市役所福祉部介護長寿課石垣市地域包括支援センター様>

上映日:2018/11/14(水) 場所:石垣市市民会館(沖縄県石垣市)



地域包括支援センターをより身近に感じてもらえる機会になりました。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

上映会開催に関する広報チラシが届き、課長が内容のよさに「映画上映会をやる」との鶴の一声で決まりました。介護人材の育成、認知症への理解、啓発等を市民の方々に分かりやすく伝えられると考え開催いたしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

地域包括支援センター職員を中心に介護長寿課全体を巻き込み広報等を行いました。

●資金はどのように捻出しましたか？

毎年行っている2つの講演会を中止し、講演会に使用する予定だった報償費や旅費を使い開催いたしました。

●地域へどのように告知をしましたか？

住民主体の集いの場、地元3高校等にチラシを配布し集客を図りました。地元新聞に「誘い」の投稿及びSNSを利用した広報が効果があったと思います。当日は約600名の方にお越しいただきました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

年代ごとに感動する場面が違い、それぞれの年代で考えさせられる事が多かったとおもいます。親に誘われてなんとなく来場した中学生の方が最後に面白かったと言っていた印象的でした。

最初は新しい事業を行う事について億劫に感じた時もありました。しかし、上映会を終えて観客の方々から「親のことを思い出した」、「親に電話してみようかと思った」等の感想を聞くとやってよかったと思います。

●地域の方々と繋がったエピソードがあれば教えてください。

老人の趣味のクラブ、住民主体の活動の場、新聞への投稿等を行ったことで、声をかけられる事が多くなった。上映後も「よかったよ。またやってね。」と声を掛けてくる方々が多くいたので、今後、地域包括支援センターをより身近に感じてもらえるようになったと思う。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

「百聞は一見にしかず」新しいことをやることは大変ですが、上映後の観客の皆さんの反応を見れば疲れも吹っ飛びます。製作会社のサポートも充実しており、思うより楽しくできます。

ご担当者:友利 和正さん

石垣市地域包括支援センター
高齢者が要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた社会で充実した生活をおくれるよう支援する。